

# 市町村への支援

### 積極的な支援で、奈良を元気にする

主担当部局:地域振興部



奈良県・市町村長サミット

### 目指す姿

市町村の地域課題を解決するため、県と市町村、市町村間の連携・協働の取組等の積極的な支援を行い、奈良県を元気にします。



市町村の行政サービス維持向上のため、市町村の連携・協働、活性化を

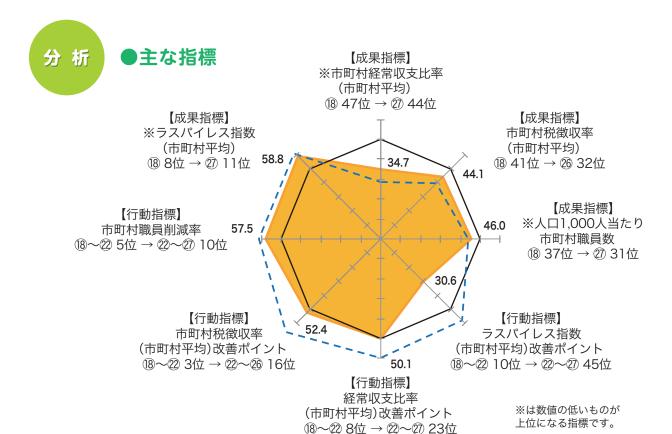
支 援

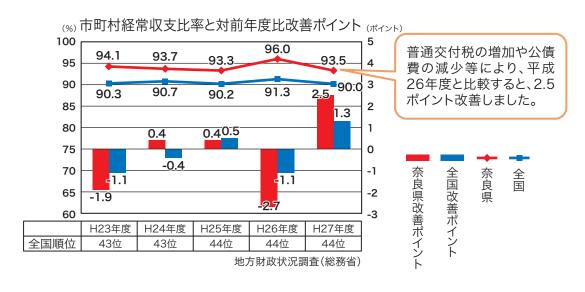
します。

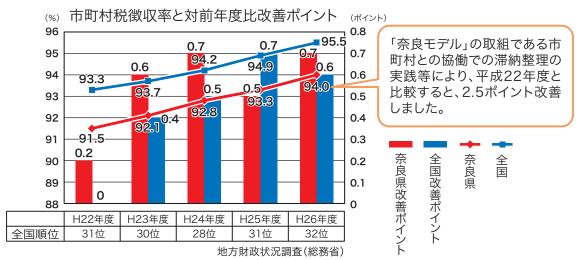
市町村が取り組む行財政改革を県が支援することにより、市町村財政の

健全化

を図ります。







### 県と市町村の連携・協働による「奈良モデル」を推進します。

主担当部局:地域振興部 市町村振興課

### 戦略目標

- ▶ 県と市町村の「連携・協働」の仕組み(奈良モデル)を各分野で実行し、その成果を挙げていきます。
- ▶ 新たな課題を掘り起こし、「奈良モデル」の取組を拡大します。

#### 取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
「奈良モデル」の取組への支援						
県と市町村の連携・協働の取組の推進	具体的取組の推進、新たな取組の検討					
・県域パーソネルマネジメントの取組	市	検証・見直し				
	人事交流の実施					
・市町村税の税収強化の推進	市町村税の徴収を支援					
・自治体クラウドの推進		クラウド化・共同化	に向けた取組の推進			
・県域水道ファシリティマネジメントの 推進	将来像	の検討	県域水道ビジ	<b>ジョンの見直し</b>		
	技術的支援の実施					
・地域医療構想の実現、医療費適正化及び国 民健康保険広域化(県単位化)の一体的取組		具現化に向けた	検討・取組の実施			
・ごみ処理広域化の促進		財政•技術	的支援の実施			
・市町村管理道路施設の維持修繕の推進		道路インフラの長寿命	<b>かれた大変では、</b>			
・県と市町村の連携・協働によるまちづくり		段階的に協定を締結し、	財政・技術的支援を実施			
「奈良モデル」推進補助金等による新た な広域連携への支援		「奈良モデル」推進裕	甫助金等による支援			
奈良県・市町村長サミットの開催						
		意見交換会•	勉強会等の実施			



地域包括ケアシステムの構築(住民運営の通いの場)



連携協定によるまちづくり(天理駅前広場イメージ)

# 戦略 2

### 市町村の実情に応じた行政経営向上への取組を支援します。

主担当部局:地域振興部 市町村振興課

### 戦略目標

- ▶ 市町村の課題について、協働で解決策を検討します。
- ▶ 市町村が独自に取り組む施策を支援します。
- ▶ 市町村職員の人材育成を支援します。

#### 取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
奈良県・市町村長サミットの開催(再掲)						
		意見交換会・勉強会等の実施				
市町村の地方創生の取組への支援						
市町村地方創生連携会議の開催		先進的な取組の紹介、意見	交換等による市町村への支	爱		
ブロック別意見交換会の開催		きめ細かな支	援・連携の実施			
補助事業及び助成事業による市町村への支援						
自治総合センター等による助成金の交付		地域の活	性化を支援			
自治会の取組への支援		自治会活	動への支援			
実務研修員の受入、各種研修の実施等による市町村職員の人材育成への支援						
実務研修員の受入		実務研修員の受入によ	る市町村職員の人材養成			
奈良県市町村政策自慢大会の開催		市町村職員による発表(プレ	<b>ノゼンテーション能力の向上</b>	:)		
市町村職員向け各種研修(財政、監査等) の実施		市町村職員向け研修会	の実施による人材養成			



奈良県市町村政策自慢大会

# 市町村の行財政運営の改善を支援します。

主担当部局:地域振興部 市町村振興課

#### 戦略目標

- ▶ 経常収支比率(市町村平均)全国ワースト10から脱却します。 (平成27年度経常収支比率(市町村平均):全国44位)
- ▶ 市町村税徴収率(市町村平均)を全国平均まで引き上げます。 (平成26年度:奈良県94.0%、全国平均:95.5%)
- ▶ 市町村職員の定員・給与の適正化を支援します。

#### 取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
市町村行財政健全化に向けた重点的・集中的な支援							
行財政状況に課題のある市町村への	個別課題の分析・明確化						
助言指導	個別課題の改善に向けた重点的な助言・指導						
市町村税納税コールセンターの開設	市町村税の徴収を支援						
「市町村税・県税の一斉滞納整理強化期間」の取組	実施方法見直Uによる改善						
個人住民税の特別徴収推進への支援	未実施事業所に対する指導						
市町村公営企業研修会の開催	研修会の実施						
市町村共同資金調達支援		資金調達への支援					
市町村公共施設等総合管理計画策定への支援	セミナー・研修会等の実施						
新たな地方公会計基準導入支援	セミナー・研修会等の実施						
市町村の行財政状況などをわかりやすく分析、公表							
市町村の行財政状況を分析し、提供(グラ フ化、図表化等ビジュアルな資料の充実)		提供資料の内容充実(グラ	フ化・図表化、順位比較等)				
「あなたのまちの財政状況」冊子による情報提供	ļ.	具内順位・全国比較等による市	5町村の財政状況の情報提	<b>#</b>			
市町村への情報提供を通じた健全な	は競争意識の翻	<b>養成</b>					
市町村の行財政状況を分析し、提供(グラフ化、 図表化等ビジュアルな資料の充実)(再掲)		提供資料の内容充実(グラ	フ化・図表化、順位比較等)				
「あなたのまちの財政状況」冊子による情報提供(再掲)	·	具内順位・全国比較等による市	5町村の財政状況の情報提	#			
奈良県市町村政策自慢大会の開催(再掲)		市町村職員による発表	(優秀な政策を紹介)				



### これまでの成果

- ★ 市町村が抱える課題に対応するため、奈良県・市町村長サミットを定期的に開催し、知事と市町村長による意見交換や情報提供を行うなど、県・市町村が連携・協働して課題解決のための検討を進めました。(H28年度:奈良県・市町村長サミット 4回開催)
  - 市町村の行財政改善に向け、助言を行いました。(経常収支比率(市町村平均) H18年度:97.9% [ワースト1位]→H27年度:93.5%[全国44位])
- 県と市町村が連携・協働して行財政の効率化や地域活力の維持・向上を図るしくみとして進めている「奈良モデル」の考えが浸透し、まちづくりや医療・福祉、環境等様々な分野で取組が拡大しました。

〈「奈良モデル」の成果の例〉

- ○市町村税の徴税強化を図るため7町による ネットワーク型共同徴収を開始(H25年度~)
- ○37市町村が参加する奈良県広域消防組合 が発足し、消防の広域化が実現(H26年度~)
- 県と市町村との「まちづくり包括協定」を 16市町村と締結(H26年度~)
- 南和地域の広域医療体制の再構築により、南和広域医療団が発足し、南奈良総合 医療センターが開院(H28年度~)

### 主な指標の動き

#### ●よくなっている指標

※市町村経常収支比率(市町村平均)

**97.9**% (平成18年度 全国47位)



93.5% (平成27年度 全国44位)

普通交付税の増加や公債費の減少等により、平成27年度の県内市町村の経営収支比率は93.5%と、対前年度比2.5%低下しましたが、全国順位の変動はありませんでした。

#### ※人口1.000人当たり市町村職員数

8.3 (平成18年度 全国37位)



**7.1**人 (平成27年度 全国31位)

県内市町村の職員数が減少したことにより、人口 1,000人当たり市町村職員数は低下し、全国順位も上 昇しました。

#### 市町村税徴収率(市町村平均)

89.9% (平成18年度 全国41位)



**94.0**% (平成26年度 全国32位)

各市町村が徴収強化に努め、市町村税徴収率(市町村平均)は上昇し、対前年度比改善ポイントは平成26年度においては全国以上に改善しましたが、依然全国と開きがあります。

### ●変化が見られない指標、低下している指標

※ラスパイレス指数(市町村平均)

91.9



95.1

(平成27年度 全国11位)

ラスパレイス指数(市町村平均)自体は上昇したものの、全国的にみると引き続き低い水準にあります。

※は数値の低いものが上位になる指標です。